

令和 2 年 度

定期監査(公営企業会計)報告書

松 江 市 監 査 委 員



監 第 212 号  
令和 3 年 3 月 19 日

松 江 市 長 松 浦 正 敬 様  
松江市議会議長 森 脇 幸 好 様  
各 行 政 委 員 会 委 員 長 様

松江市監査委員 松 本 修 司  
松江市監査委員 安 來 弘 喜  
松江市監査委員 野 々 内 誠

定期監査(公営企業会計)の結果に関する報告について

地方自治法第 199 条第 4 項の規定に基づき令和 2 年度定期監査(公営企業会計)を実施したので、その結果に関する報告を同条第 9 項の規定により提出します。



## 定期監査(公営企業会計)報告書

### 第1 監査の対象

上下水道局（水道事業会計・下水道事業会計）  
ガス局（ガス事業会計）  
交通局（交通事業会計）  
市立病院（病院事業会計）

### 第2 監査の範囲

令和2年度上期（令和2年4月1日から9月30日まで）における事業の執行状況及び財務に関する事務の執行状況。なお、必要に応じて他の期間も対象とした。

### 第3 監査の期間

令和2年11月30日から令和3年2月25日まで

### 第4 監査の方法

財務に関する事務の執行が、適正かつ効率的に行われているか、また、経営に係る事業の管理が、合理的かつ効率的に行われているかを主眼として、各事業会計の令和2年度上期の業務状況説明書、関係書類及び資料等の提出を受け、主に、事業の執行状況について、管理者及び関係職員から説明を聴取して実施した。

### 第5 監査の結果

事業の執行状況については、おおむね適正に執行されていると認められたが、次の事項については、必要な措置を講じられたい。また、事務処理上の軽微な事項については、その都度、関係職員に対して指示・注意を行ったので記述は省略した。

なお、上期における業務の執行状況及び予算の執行状況等は後述のとおりである。

#### (1) 上下水道局（水道事業会計・下水道事業会計）

上下水道局では、松江市地域防災計画を踏まえて、上下水道局が担う役割を具体化した「松江市上下水道局 防災計画」を策定されたことは、大変評価できることである。災害はいつ起こるか分からないものであることから、計画の実効性を高めるためにも、計画に基づいた防災訓練を実施するとともに、必要な建設改良事業を着実に進められたい。

#### (2) 上下水道局（水道事業会計）

今期の漏水量は、前年度同期と比べて86,916 m<sup>3</sup>（13.2%）減少し、漏水割合も0.7ポイント改善している。引き続き、老朽管の更新や漏水調査に基づく修繕に取り組むことにより、漏水を防ぎ、安定給水に努められたい。

#### (3) 上下水道局（下水道事業会計）

審査意見なし

#### (4) ガス局（ガス事業会計）

経年管対策については、経営戦略プランに沿って実施されているところであるが、計画どおり

に進捗していない状況となっている。需要家が安心して安全にガスを使い続けることができるよう、経年管の改善を積極的に進められたい。

(5) 交通局（交通事業会計）

輸送の安全確保については、運輸安全マネジメント実施計画に基づき、乗務員、運行管理者を対象に研修を行い、事故防止に努めているところであるが、今期も既に4件の有責事故が発生しており、このうち3件が静止物への接触事故、1件が停車中の車両への追突事故である。引き続き、乗務員の安全意識の改善に加え、組織として事故を防止する体制構築に努められたい。

保有する定期車両56両のうち、16両が車齢20年を超えており、車両更新時期を迎えている。今後は環境面にも配慮し、最新の排出ガス規制に適合した車両への更新に努められたい。

(6) 市立病院（病院事業会計）

歯科口腔外科において発生した治療費未請求事案について、自由診療における治療費請求事務の見直しを図り、同種事案の再発を防止する組織体制を構築されたい。

## 水道事業会計

### 1 当期概況

当期の有収水量は、新型コロナウイルス感染症流行の影響を受け、経済活動の停滞や学校及び公共施設の一時休業などにより、前年度同期に比べ 90,938 m<sup>3</sup>(0.9%)減少し 9,960,512 m<sup>3</sup>となっている。また、総給水量は、有収水量や漏水量の減少により前年度同期に比べ 153,903 m<sup>3</sup>(1.4%)減少し、10,771,324 m<sup>3</sup>となり、この結果、当期の有収率は、前年度同期に比べ 0.5 ポイント上昇し、92.5%となっている。

総収益は、他会計繰入金や特別利益が増加したものの、新型コロナウイルス感染症流行の影響で厳しい状況にある事業者に対して実施した減免措置等により、給水収益が減少したことなどから、前年度同期に比べ 1 億 617 万円(3.9%)減少し、26 億 4,535 万円となっている。

総費用は、受水費が増加したものの、委託料や減価償却費、支払利息が減少したことなどから、前年度同期に比べ 3,498 万円(1.4%)減少し、23 億 7,779 万円となっている。

この結果、当期は 2 億 6,756 万円の純利益を計上されている。

建設改良事業では、R2 年度 市道松江境 3 号線配水管布設替工事や、前年度からの繰越工事である玉湯吾妻山線(大谷 2 工区)道路改良事業に伴う配水管布設替補償工事などが行われている。

### 2 業務について

(1) 令和 2 年度の事業計画と上期の執行状況は、第 1 表のとおりである。

第1表

#### 業 務 の 執 行 状 況

項 目	単 位	令和2年度	対前年	令和2年度	執行率	令和元年度	対前年同期		備 考	
		計 画	度増減	上期実績	B/A	上期実績	増減率(%)			
		A	率(%)	B	(%)		2年度	元年度		
最大給水能力	m <sup>3</sup> /日	108,782	0.0	108,782	100.0	108,782	0.0	0.0		
1日最大給水量	"	-	-	61,919	-	64,110	△ 3.4	△ 1.7		
1日平均給水量	"	58,376	△ 2.4	58,860	100.8	59,701	△ 1.4	△ 0.7		
給水戸数	戸	94,804	0.4	94,437	99.6	94,337	0.1	0.7	受水タンク以下の戸数含む	
給水新設竣工検査件数	件	1,781	7.5	747	41.9	880	△ 15.1	4.4		
給水人口	人	189,425	△ 0.5	189,493	100.0	190,530	△ 0.5	△ 0.4		
給水量	総給水量	m <sup>3</sup>	21,307,206	△ 2.7	10,771,324	50.6	10,925,227	△ 1.4	△ 0.7	
	有収水量	"	19,815,702	△ 2.7	9,960,512	50.3	10,051,450	△ 0.9	△ 0.8	
	有収率	%	93.0	-	92.5	-	92.0	-	-	
量水器	総設置数	個	83,202	0.5	83,574	100.4	83,060	0.6	0.6	
	取替数	"	14,001	19.3	6,233	44.5	5,503	13.3	△ 19.8	
	取替率	%	16.8	-	7.5	-	6.6	-	-	
給水原価	円	228.84	△ 2.3	207.33	-	207.99	△ 0.3	1.9		
供給単価	"	215.08	0.0	200.65	-	214.71	△ 6.5	△ 0.2	$\frac{\text{給水収益}}{\text{有収水量}}$	
会計年度任用職員 以外の職員数	名	71	△ 5.3	69	97.2	71	△ 2.8	△ 6.6	管理者及び短時間 勤務職員を除く	
会計年度任用職員	"	0	-	0	-	-	-	-		

(注) 給水原価及び供給単価は、消費税及び地方消費税抜きの額である。

### 3 予算と上期決算の比較について

(1) 上期における収益的収支の状況は、第2表のとおりである。

(2) 上期における資本的収支の状況は、第3表のとおりである。

第2表

#### 予 算 と 上 期 決 算 の 比 較

科 目			予 算		現 額 A	
			令和元年度	構成比率	令和2年度	構成比率
収 入	営業収益	給 水 収 益	4,757,140,000	76.7	4,688,200,000	78.4
		受 託 工 事 収 益	12,093,000	0.2	13,151,000	0.2
		そ の 他 の 営 業 収 益	188,062,000	3.0	194,705,000	3.3
		計	4,957,295,000	79.9	4,896,056,000	81.9
	営業外収益	受 取 利 息 及 び 配 当 金	9,257,000	0.1	8,555,000	0.1
		消 費 税 及 び 地 方 消 費 税 還 付 金	24,917,000	0.4	—	—
		引 当 金 戻 入 益	252,244,000	4.1	105,499,000	1.8
		長 期 前 受 金 戻 入	594,776,000	9.6	582,455,000	9.7
		営 業 外 雑 収 益	15,600,000	0.3	12,252,000	0.2
		他 会 計 繰 入 金	349,999,000	5.6	376,060,000	6.3
計	1,246,793,000	20.1	1,084,821,000	18.1		
	特 別 利 益	—	—	0	0.0	
	合 計	6,204,088,000	100.0	5,980,877,000	100.0	
支 出	営業費用	原 水 費	89,329,000	1.6	44,936,000	0.8
		浄 水 費	340,063,000	6.0	327,706,000	5.9
		受 水 費	1,123,529,000	19.8	1,172,882,000	21.2
		配 水 及 び 給 水 費	730,006,000	12.9	726,729,000	13.2
		量 水 器 費	91,774,000	1.6	96,639,000	1.7
		受 託 工 事 費	19,383,000	0.3	19,408,000	0.4
		業 務 費	311,613,000	5.5	311,102,000	5.6
		総 係 費	301,437,000	5.3	302,609,000	5.5
		減 価 償 却 費	2,006,233,000	35.3	1,996,726,000	36.2
		資 産 減 耗 費	334,791,000	5.9	166,850,000	3.0
	計	5,348,158,000	94.2	5,165,587,000	93.5	
	営業外費用	支 払 利 息 及 び 企 業 債 取 扱 諸 費	314,684,000	5.6	290,374,000	5.3
		消 費 税 及 び 地 方 消 費 税	—	—	57,162,000	1.0
		雑 支 出	1,656,000	0.0	1,552,000	0.0
計		316,340,000	5.6	349,088,000	6.3	
	予 備 費	11,000,000	0.2	11,000,000	0.2	
	合 計	5,675,498,000	100.0	5,525,675,000	100.0	
	収 支 差 引	528,590,000	—	455,202,000	—	

(注) 令和2年度上期決算額の収入総額2,853,192,466円のうち仮受消費税及び地方消費税は207,842,697円である。

予算現額は予算流用を含んだ当期末の数値である。



## ( 収 益 的 収 入 及 び 支 出 )

(単位：円、%)

上 期 決 算 額 B				執行率 B/A		対前年度増減率	
令和元年度	構成比率	令和2年度	構成比率	元年度	2年度	元年度	2年度
2,330,558,220	79.5	2,198,351,690	77.0	49.0	46.9	△ 1.0	△ 5.7
6,895,350	0.3	6,098,600	0.2	57.0	46.4	14.0	△ 11.6
94,493,484	3.2	102,179,464	3.6	50.2	52.5	18.7	8.1
2,431,947,054	83.0	2,306,629,754	80.8	49.1	47.1	△ 0.4	△ 5.2
4,992,489	0.2	4,515,421	0.2	53.9	52.8	14.2	△ 9.6
0	0.0	—	—	0.0	—	—	—
39,351,438	1.3	32,959,737	1.2	15.6	31.2	1.5	△ 16.2
274,724,000	9.4	271,682,000	9.5	46.2	46.6	△ 2.6	△ 1.1
6,855,369	0.2	4,841,000	0.2	43.9	39.5	△ 36.9	△ 29.4
172,837,148	5.9	187,177,654	6.5	49.4	49.8	△ 2.4	8.3
498,760,444	17.0	501,175,812	17.6	40.0	46.2	△ 2.8	0.5
—	—	45,386,900	1.6	—	—	皆減	皆増
2,930,707,498	100.0	2,853,192,466	100.0	47.2	47.7	△ 1.3	△ 2.6
29,291,125	1.2	20,808,401	0.8	32.8	46.3	35.8	△ 29.0
158,809,265	6.4	133,225,142	5.4	46.7	40.7	32.5	△ 16.1
556,609,951	22.3	586,439,367	23.7	49.5	50.0	0.0	5.4
289,851,252	11.6	315,426,331	12.8	39.7	43.4	13.1	8.8
31,216,613	1.3	25,071,714	1.0	34.0	25.9	6.2	△ 19.7
8,953,960	0.4	9,278,480	0.4	46.2	47.8	1.8	3.6
151,649,216	6.1	148,668,791	6.0	48.7	47.8	0.6	△ 2.0
97,788,171	3.9	102,631,649	4.1	32.4	33.9	△ 19.1	5.0
1,003,860,000	40.3	987,174,000	39.9	50.0	49.4	△ 1.4	△ 1.7
3,504,600	0.1	0	0.0	1.0	0.0	△ 73.3	皆減
2,331,534,153	93.6	2,328,723,875	94.1	43.6	45.1	1.6	△ 0.1
159,356,359	6.4	146,649,298	5.9	50.6	50.5	△ 7.0	△ 8.0
—	—	0	0.0	—	0.0	—	—
381,380	0.0	0	0.0	23.0	0.0	166.7	皆減
159,737,739	6.4	146,649,298	5.9	50.5	42.0	△ 6.8	△ 8.2
0	0.0	0	0.0	0.0	0.0	—	—
2,491,271,892	100.0	2,475,373,173	100.0	43.9	44.8	1.0	△ 0.6
439,435,606	—	377,819,293	—	—	—	—	—

令和2年度上期決算額の支出総額2,475,373,173円のうち仮払消費税及び地方消費税は97,579,551円である。

第3表

## 予 算 と 上 期 決 算 の 比 較

科 目		予 算		現 額 A	
		令和元年度	構成比率	令和2年度	構成比率
収 入	企 業 債	500,000,000	39.5	520,000,000	36.7
	工 事 負 担 金	80,202,554	6.3	85,417,019	6.0
	分 担 金	85,378,000	6.7	87,866,000	6.2
	他 会 計 繰 入 金	443,661,000	35.0	452,929,000	31.9
	国 庫 補 助 金	157,650,000	12.5	272,240,000	19.2
	基 金 収 入	233,000	0.0	219,000	0.0
合 計		1,267,124,554	100.0	1,418,671,019	100.0
支 出	建 設 改 良 費	3,631,961,200	74.6	3,813,857,700	75.4
	企 業 債 償 還 金	1,234,512,000	25.4	1,245,509,000	24.6
	投 資	233,000	0.0	219,000	0.0
	予 備 費	1,100,000	0.0	1,100,000	0.0
合 計		4,867,806,200	100.0	5,060,685,700	100.0

(注) 令和2年度上期決算額の収入総額252,434,544円のうち仮受消費税及び地方消費税は3,984,265円である。

( 資 本 的 収 入 及 び 支 出 )

(単位：円、%)

上 期 決 算 額 B				執行率 B/A		対前年度増減率	
令和元年度	構成比率	令和2年度	構成比率	元年度	2年度	元年度	2年度
0	0.0	0	0.0	0.0	0.0	-	-
19,528,992	8.0	37,049,948	14.7	24.3	43.4	49.1	89.7
50,117,141	20.6	43,826,932	17.4	58.7	49.9	20.4	△ 12.6
174,106,667	71.4	171,557,664	67.9	39.2	37.9	1.7	△ 1.5
0	0.0	0	0.0	0.0	0.0	皆減	-
0	0.0	0	0.0	0.0	0.0	-	-
243,752,800	100.0	252,434,544	100.0	19.2	17.8	2.0	3.6
331,123,193	35.0	252,201,499	28.9	9.1	6.6	△ 18.0	△ 23.8
614,074,970	65.0	619,469,250	71.1	49.7	49.7	3.1	0.9
0	0.0	0	0.0	0.0	0.0	-	-
0	0.0	0	0.0	0.0	0.0	-	-
945,198,163	100.0	871,670,749	100.0	19.4	17.2	△ 5.4	△ 7.8

令和2年度上期決算額の支出総額871,670,749円のうち仮払消費税及び地方消費税は16,177,507円である。



## 下 水 道 事 業 会 計

### 1 当期概況

当期の総処理水量は前年度同期に比べ 335,289 m<sup>3</sup>(3.1%)増加し 11,005,082 m<sup>3</sup>となり、有収水量は 17,736 m<sup>3</sup>(0.2%)減少し 9,938,316 m<sup>3</sup>となっている。有収率は 90.3%となり、前年度同期と比べ 3.0 ポイント悪化している。

総収益は、他会計補助金や下水道使用料などが減少したことにより、前年度同期に比べ 1 億 2,411 万円(3.1%)減少し 38 億 2,052 万円となっている。

総費用は、流域下水道費が増加したものの、企業債利息、減価償却費などが減少したことにより、前年度同期に比べ 2,433 万円(0.7%)減少し、35 億 7,698 万円となっている。

この結果、当期は 2 億 4,354 万円の純利益を計上されている。

建設改良事業では、東津田町雨水枝線その 4 付帯工事や、前年度からの繰越工事である松江市特定環境保全公共下水道江島地区処理場他再構築基本設計（耐震実施計画）業務委託などが行われている。

### 2 業務について

(1) 令和 2 年度の事業計画と上期の執行状況は、第 4 表のとおりである。

第4表

#### 業 務 の 執 行 状 況

項 目	単位	令和2年度	対前年	令和2年度	執行率 B/A (%)	令和元年度	対前年同期		備 考	
		計 画 A	度増減 率(%)	上期実績 B		上期実績	増減率(%)	増減率(%)		
							2年度	元年度		
処理区域内人口	人	195,126	△ 0.3	195,694	100.3	196,398	△ 0.4	△ 0.2	$\frac{\text{処理区域内人口}}{\text{総人口}} \times 100$  $\frac{\text{水洗化人口}}{\text{処理区域内人口}} \times 100$	
普及率	%	97.1	-	97.4	-	97.2	-	-		
水洗化人口	人	183,028	△ 0.2	184,055	100.6	184,243	△ 0.1	0.0		
水洗化率	%	93.8	-	94.1	-	93.8	-	-		
処理水量	総処理水量	m <sup>3</sup>	21,152,527	△ 2.4	11,005,082	52.0	10,669,793	3.1	△ 3.4	
	単独処理	"	-	-	1,539,810	-	1,508,656	2.1	△ 2.7	
	流域接続	"	-	-	9,465,272	-	9,161,137	3.3	△ 3.5	
年間有収水量	m <sup>3</sup>	19,883,375	△ 2.4	9,938,316	50.0	9,956,052	△ 0.2	△ 0.8		
有収率	%	94.0	-	90.3	-	93.3	-	-		
1日平均有収水量	m <sup>3</sup>	54,475	△ 2.2	54,308	99.7	54,405	△ 0.2	△ 0.8		
接続件数	件	75,754	2.2	75,395	99.5	74,823	0.8	1.2	調定件数	
m <sup>3</sup> 当たり収支	費用	円	386.8	3.9	358.8	-	360.6	△ 0.5	△ 0.5	
	収益	"	398.6	0.9	382.8	-	395.1	△ 3.1	△ 3.4	
	下水道使用料	"	179.5	0.2	175.3	-	179.2	△ 2.2	△ 0.3	
会計年度任用職員 以外の職員数	名	24	△ 7.7	23	95.8	24	△ 4.2	△ 7.7	管理者及び短時間勤務職員を除く	
会計年度任用職員	"	0	-	0	-	-	-	-		

(注) 普及率は、市管理施設分に係るものである。

m<sup>3</sup>当たり収支は、消費税及び地方消費税抜きの額である。

### 3 予算と上期決算の比較について

(1) 上期における収益的収支の状況は、第5表のとおりである。

(2) 上期における資本的収支の状況は、第6表のとおりである。

第5表

#### 予 算 と 上 期 決 算 の 比 較

科 目		予 算		現 額 A		
		令和元年度	構成比率	令和2年度	構成比率	
収 入	営業収益	下水道使用料	3,968,604,000	47.3	3,925,899,000	47.3
		他会計負担金	164,152,000	2.0	177,661,000	2.1
		その他の営業収益	309,000	0.0	151,000	0.0
		計	4,133,065,000	49.3	4,103,711,000	49.4
入	営業外収益	他会計補助金	1,955,649,000	23.3	1,861,305,000	22.4
		引当金戻入益	21,089,000	0.3	18,748,000	0.2
		長期前受金戻入	2,276,262,000	27.1	2,310,877,000	27.8
		営業外雑収益	5,555,000	0.1	6,375,000	0.1
	計	4,258,555,000	50.7	4,197,305,000	50.6	
	特別利益	—	—	0	0.0	
	合計	8,391,620,000	100.0	8,301,016,000	100.0	
支 出	営業費用	管渠費	163,780,000	2.1	272,149,000	3.4
		ポンプ場費	228,704,000	2.9	228,067,000	2.8
		処理場費	556,046,000	7.1	576,411,000	7.2
		流域下水道費	1,111,307,000	14.1	1,169,551,000	14.6
		業務費	238,847,000	3.0	260,809,000	3.2
		総係費	115,392,000	1.5	125,421,000	1.6
		減価償却費	4,214,423,000	53.6	4,192,001,000	52.2
	資産減耗費	143,193,000	1.8	208,695,000	2.6	
	計	6,771,692,000	86.1	7,033,104,000	87.6	
営業外費用	支払利息及び企業債取扱諸費	983,008,000	12.5	879,779,000	11.0	
	消費税及び地方消費税	101,475,000	1.3	100,528,000	1.3	
	雑支出	672,000	0.0	853,000	0.0	
	計	1,085,155,000	13.8	981,160,000	12.2	
	予備費	11,000,000	0.1	11,000,000	0.1	
	合計	7,867,847,000	100.0	8,025,264,000	100.0	
	収支差引	523,773,000	—	275,752,000	—	

(注) 令和2年度上期決算額の収入総額3,995,151,039円のうち仮受消費税及び地方消費税は174,628,390円である。

予算現額は予算流用を含んだ当期末の数値である。

( 収 益 的 収 入 及 び 支 出 )

(単位：円、%)

上 期 決 算 額 B				執行率 B/A		対前年度増減率	
令和元年度	構成比率	令和2年度	構成比率	元年度	2年度	元年度	2年度
1,926,683,475	47.1	1,916,733,121	48.0	48.5	48.8	△ 1.0	△ 0.5
72,141,554	1.8	68,282,694	1.7	43.9	38.4	△ 2.5	△ 5.3
103,860	0.0	79,400	0.0	33.6	52.6	25.3	△ 23.6
1,998,928,889	48.9	1,985,095,215	49.7	48.4	48.4	△ 1.1	△ 0.7
978,436,000	23.9	909,836,000	22.8	50.0	48.9	△ 16.1	△ 7.0
11,346,307	0.3	11,312,198	0.3	53.8	60.3	△ 11.0	△ 0.3
1,097,628,000	26.9	1,083,513,000	27.1	48.2	46.9	3.7	△ 1.3
854,651	0.0	309,609	0.0	15.4	4.9	△ 59.0	△ 63.8
2,088,264,958	51.1	2,004,970,807	50.2	49.0	47.8	△ 6.7	△ 4.0
—	—	5,085,017	0.1	—	—	皆減	皆増
4,087,193,847	100.0	3,995,151,039	100.0	48.7	48.1	△ 4.0	△ 2.3
26,359,943	0.7	48,373,248	1.3	16.1	17.8	8.5	83.5
103,254,438	2.8	98,353,729	2.7	45.1	43.1	19.1	△ 4.7
252,282,796	6.9	248,300,199	6.8	45.4	43.1	8.3	△ 1.6
525,553,162	14.3	585,818,584	16.0	47.3	50.1	△ 4.1	11.5
116,450,260	3.2	120,392,511	3.3	48.8	46.2	10.4	3.4
42,848,671	1.2	40,291,638	1.1	37.1	32.1	△ 15.8	△ 6.0
2,106,712,000	57.3	2,084,055,000	56.8	50.0	49.7	△ 0.2	△ 1.1
0	0.0	0	0.0	0.0	0.0	—	—
3,173,461,270	86.4	3,225,584,909	87.8	46.9	45.9	0.4	1.6
500,194,883	13.6	446,474,911	12.2	50.9	50.7	△ 9.9	△ 10.7
0	0.0	0	0.0	0.0	0.0	—	—
208,203	0.0	227,931	0.0	31.0	26.7	△ 88.3	9.5
500,403,086	13.6	446,702,842	12.2	46.1	45.5	△ 10.2	△ 10.7
0	0.0	0	0.0	0.0	0.0	—	—
3,673,864,356	100.0	3,672,287,751	100.0	46.7	45.8	△ 1.2	0.0
413,329,491	—	322,863,288	—	—	—	—	—

令和2年度上期決算額の支出総額3,672,287,751円のうち仮払消費税及び地方消費税は95,306,055円である。

第6表

## 予 算 と 上 期 決 算 の 比 較

科 目		予 算 現 額 A			
		令和元年度		令和2年度	
			構成比率		構成比率
収 入	企 業 債	1,427,700,000	34.3	1,788,100,000	39.8
	国 県 補 助 金	598,230,000	14.4	683,022,000	15.2
	他 会 計 補 助 金	2,020,994,000	48.5	1,907,039,000	42.5
	受 益 者 負 担 金 及 び 分 担 金	5,603,000	0.1	4,059,000	0.1
	工 事 負 担 金	113,296,319	2.7	107,526,882	2.4
	合 計	4,165,823,319	100.0	4,489,746,882	100.0
支 出	建 設 改 良 費	2,073,188,720	29.3	2,392,876,090	33.3
	企 業 債 償 還 金	4,940,203,000	69.8	4,742,208,000	65.9
	他 会 計 借 入 金 償 還 金	60,000,000	0.8	60,000,000	0.8
	予 備 費	1,100,000	0.0	1,100,000	0.0
	合 計	7,074,491,720	100.0	7,196,184,090	100.0

(注) 令和2年度上期決算額の収入総額1,032,853,149円のうち仮受消費税及び地方消費税は0円である。



( 資 本 的 収 入 及 び 支 出 )

(単位：円、%)

上 期 決 算 額 B				執行率 B/A		対前年度増減率	
令和元年度	構成比率	令和2年度	構成比率	元年度	2年度	元年度	2年度
12,200,000	1.1	44,600,000	4.3	0.9	2.5	△ 62.3	265.6
2,520,000	0.2	2,341,000	0.2	0.4	0.3	△ 86.3	△ 7.1
1,023,249,000	95.3	946,408,000	91.6	50.6	49.6	△ 2.9	△ 7.5
6,636,871	0.6	4,591,880	0.4	118.5	113.1	△ 40.0	△ 30.8
29,643,223	2.8	34,912,269	3.4	26.2	32.5	512.4	17.8
1,074,249,094	100.0	1,032,853,149	100.0	25.8	23.0	△ 4.1	△ 3.9
131,057,016	5.0	134,762,413	5.4	6.3	5.6	△ 14.4	2.8
2,492,870,470	95.0	2,380,012,458	94.6	50.5	50.2	△ 1.5	△ 4.5
0	0.0	0	0.0	0.0	0.0	—	—
0	0.0	0	0.0	0.0	0.0	—	—
2,623,927,486	100.0	2,514,774,871	100.0	37.1	34.9	△ 2.3	△ 4.2

令和2年度上期決算額の支出総額2,514,774,871円のうち仮払消費税及び地方消費税は9,878,875円である。



## ガ ス 事 業 会 計

### 1 当期概況

都市ガスの販売量は、新型コロナウイルス感染症流行の影響を受け、外出自粛により家庭用の使用量が増加したものの、経済活動の停滞や学校及び公共施設の一時休業、入院患者の減少などにより、商業用や工業用、公用、医療用において使用量が減少し、前年度同期に比べ 181,456 m<sup>3</sup>(4.9%) 減少し、3,507,917 m<sup>3</sup>となっている。液化石油ガス販売量も、都市ガスと同様に新型コロナウイルス感染症流行の影響を受けたものの、空調需要の増などにより、前年度同期に比べ 5,712.1 m<sup>3</sup>(2.4%) 増加し、239,716.9 m<sup>3</sup>となっている。

総収益は、都市ガス販売量の減少や販売単価の下落により都市ガス売上が減少したことなどから、前年度同期に比べ 5,810 万円(7.8%)減少し、6 億 8,505 万円となっている。

総費用は、原料費や需要開発費、機器販売原価、減価償却費の減少などにより、前年度同期に比べ 6,157 万円(10.1%)減少し、5 億 5,092 万円となっている。

この結果、当期は 1 億 3,413 万円の純利益を計上されている。

建設改良事業では、北田町市道北田東西 1 号線ガス供給管新設工事などが行われている。

### 2 業務について

(1) 令和 2 年度の事業計画と上期の執行状況は、第 7 表のとおりである。

第7表

#### 業 務 の 執 行 状 況

項 目	単 位	令和2年度	対前年	令和2年度	執行率	令和元年度	対前年同期		備 考		
		計 画	度増減	上期実績	B/A	上期実績	増減率(%)				
		A	率(%)	B	(%)		2年度	元年度			
(都市ガス)	製造	総製造量	m <sup>3</sup>	8,028,265	△ 2.9	3,302,152	41.1	3,552,628	△ 7.1	0.6	$\frac{\text{販売量}}{\text{総製造量}} \times 100$
	販売量	m <sup>3</sup>	7,961,312	△ 2.2	3,507,917	44.1	3,689,373	△ 4.9	△ 0.4		
	販売量率	%	99.2	-	106.2	-	103.8	-	-		
	自家使用量	m <sup>3</sup>	20,049	△ 47.2	10,638	53.1	10,083	5.5	△ 15.2		
	勘定外量	m <sup>3</sup>	46,904	△ 44.8	△ 216,923	-	△ 148,085	46.5	△ 19.0		
	供給戸数	戸	12,800	△ 0.6	12,557	98.1	12,841	△ 2.2	△ 1.8		
計量器	総設置数	個	14,847	1.0	14,639	98.6	14,781	△ 1.0	2.0	メーター設置戸数	
取替数	個	1,740	10.5	831	47.8	426	95.1	△ 10.9			
取替率	%	11.7	-	5.7	-	2.9	-	-			
(液化石油ガス)	販売量	m <sup>3</sup>	545,845.0	△ 4.8	239,716.9	43.9	234,004.8	2.4	△ 7.5		
供給戸数	戸	2,290	△ 1.9	2,301	100.5	2,350	△ 2.1	△ 2.6			
m <sup>3</sup> 当たり収支	費用	都市ガス	円	159.77	0.0	133.33	-	140.28	△ 5.0	7.0	
		液化石油ガス	円	393.65	△ 0.1	296.44	-	321.33	△ 7.7	△ 4.4	
	収益	都市ガス	円	178.81	△ 0.4	167.78	-	171.62	△ 2.2	4.2	
		液化石油ガス	円	396.00	0.0	352.36	-	379.27	△ 7.1	△ 2.3	
ガス売上	都市ガス	円	175.32	△ 0.1	165.26	-	168.69	△ 2.0	4.5		
	液化石油ガス	円	392.72	0.0	351.53	-	378.41	△ 7.1	△ 2.3		
会計年度任用職員 以外の職員数		名	34	3.0	34	100.0	33	3.0	3.1	管理者、短時間勤務職員及び任期付職員を除く	
会計年度任用職員		名	10	-	11	110.0	-	-	-		

(注) m<sup>3</sup>当たり収支は、消費税及び地方消費税抜きの額である。

### 3 予算と上期決算の比較について

- (1) 上期における収益的収支の状況は、第8表のとおりである。  
 (2) 上期における資本的収支の状況は、第9表のとおりである。

第8表

#### 予 算 と 上 期 決 算 の 比 較

科 目		予 算		現 額		
		令和元年度	構成比率	令和2年度	構成比率	
収 入	収益業	製品売上	1,559,858,000	83.3	1,535,356,000	82.4
		計	1,559,858,000	83.3	1,535,356,000	82.4
	収益業雑	受注工事収益	392,000	0.0	749,000	0.0
		機器販売収益	21,184,000	1.1	41,949,000	2.3
		計	21,576,000	1.1	42,698,000	2.3
	附帯事業	液化石油ガス売上	245,710,000	13.2	237,587,000	12.8
		受注工事収益	359,000	0.0	343,000	0.0
		機器販売収益	9,997,000	0.5	17,588,000	0.9
		計	256,066,000	13.7	255,518,000	13.7
	営業外収益	受取利息	3,000	0.0	3,000	0.0
長期前受金戻入		13,678,000	0.7	13,341,000	0.7	
雑収益		11,084,000	0.6	6,288,000	0.3	
他会計補助金		10,729,000	0.6	10,838,000	0.6	
	計	35,494,000	1.9	30,470,000	1.6	
	特別利益	1,000	0.0	1,000	0.0	
	合計	1,872,995,000	100.0	1,864,043,000	100.0	
支 出	営業費用	製造費	651,347,000	40.1	621,050,000	38.5
		供給販売費	536,245,000	33.0	538,854,000	33.4
		一般管理費	108,971,000	6.7	119,948,000	7.4
		計	1,296,563,000	79.8	1,279,852,000	79.3
	費用雑	受注工事費	718,000	0.0	536,000	0.0
		機器販売費	19,440,000	1.2	38,439,000	2.4
		計	20,158,000	1.2	38,975,000	2.4
	附帯事業	液化石油ガス販売費	215,508,000	13.3	204,095,000	12.6
		受注工事費	331,000	0.0	333,000	0.0
		機器販売費	9,592,000	0.6	16,219,000	1.0
	計	225,431,000	13.9	220,647,000	13.6	
営業外費用	支払利息及び企業債取扱諸費	36,074,000	2.2	30,106,000	1.9	
	消費税及び地方消費税	46,201,000	2.8	43,802,000	2.7	
	雑支出	1,000	0.0	1,688,000	0.1	
	計	82,276,000	5.0	75,596,000	4.7	
	特別損失	1,000	0.0	1,000	0.0	
	予備費	1,080,000	0.1	—	—	
	合計	1,625,509,000	100.0	1,615,071,000	100.0	
	収支差引	247,486,000	—	248,972,000	—	

(注) 令和2年度上期決算額の収入総額752,827,646円のうち仮受消費税及び地方消費税は67,774,821円である。

予算現額は予算流用を含んだ当期末の数値である。

( 収 益 的 収 入 及 び 支 出 )

(単位：円、%)

上 期 決 算 額 B				執行率 B/A		対前年度増減率	
令和元年度	構成比率	令和2年度	構成比率	元年度	2年度	元年度	2年度
672,130,800	83.8	637,642,094	84.7	43.1	41.5	4.1	△ 5.1
672,130,800	83.8	637,642,094	84.7	43.1	41.5	4.1	△ 5.1
336,764	0.0	114,059	0.0	85.9	15.2	△ 63.1	△ 66.1
17,264,682	2.2	8,879,726	1.2	81.5	21.2	233.7	△ 48.6
17,601,446	2.2	8,993,785	1.2	81.6	21.1	189.2	△ 48.9
95,627,580	11.9	92,688,094	12.3	38.9	39.0	△ 9.7	△ 3.1
21,041	0.0	12,540	0.0	5.9	3.7	△ 21.9	△ 40.4
5,289,881	0.7	4,210,307	0.6	52.9	23.9	52.4	△ 20.4
100,938,502	12.6	96,910,941	12.9	39.4	37.9	△ 7.7	△ 4.0
1,200	0.0	1,222	0.0	40.0	40.7	△ 2.4	1.8
6,833,082	0.8	6,670,014	0.9	50.0	50.0	0.3	△ 2.4
4,480,962	0.6	2,609,590	0.3	40.4	41.5	△ 29.1	△ 41.8
0	0.0	0	0.0	0.0	0.0	—	—
11,315,244	1.4	9,280,826	1.2	31.9	30.5	△ 13.9	△ 18.0
0	0.0	0	0.0	0.0	0.0	—	—
801,985,992	100.0	752,827,646	100.0	42.8	40.4	3.6	△ 6.1
241,619,166	38.9	200,602,306	35.8	37.1	32.3	12.7	△ 17.0
233,211,930	37.5	222,649,031	39.7	43.5	41.3	4.2	△ 4.5
35,553,583	5.7	40,154,884	7.2	32.6	33.5	1.2	12.9
510,384,679	82.1	463,406,221	82.7	39.4	36.2	7.8	△ 9.2
225,040	0.0	47,300	0.0	31.3	8.8	△ 62.0	△ 79.0
14,969,315	2.5	8,588,976	1.5	77.0	22.3	250.0	△ 42.6
15,194,355	2.5	8,636,276	1.5	75.4	22.2	212.0	△ 43.2
71,876,899	11.6	67,597,984	12.1	33.4	33.1	△ 11.6	△ 6.0
6,905	0.0	0	0.0	2.1	0.0	156.9	皆減
5,056,702	0.8	3,925,977	0.7	52.7	24.2	50.8	△ 22.4
76,940,506	12.4	71,523,961	12.8	34.1	32.4	△ 9.1	△ 7.0
18,848,957	3.0	15,348,244	2.7	52.3	51.0	△ 17.7	△ 18.6
0	0.0	0	0.0	0.0	0.0	—	—
0	0.0	1,687,782	0.3	0.0	100.0	皆減	皆増
18,848,957	3.0	17,036,026	3.0	22.9	22.5	△ 18.5	△ 9.6
0	0.0	0	0.0	0.0	0.0	—	—
0	0.0	—	—	0.0	—	—	—
621,368,497	100.0	560,602,484	100.0	38.2	34.7	6.0	△ 9.8
180,617,495	—	192,225,162	—	—	—	—	—

令和2年度上期決算額の支出総額560,602,484円のうち仮払消費税及び地方消費税は9,681,201円である。

第9表

## 予 算 と 上 期 決 算 の 比 較

科 目		予 算		現 額 A	
		令和元年度	構成比率	令和2年度	構成比率
収入	企 業 債 金	195,600,000	100.0	266,600,000	98.6
	工 事 負 担 金	—	—	3,655,000	1.4
	合 計	195,600,000	100.0	270,255,000	100.0
支出	建 設 改 良 費	210,804,000	36.0	293,302,000	47.2
	企 業 債 償 還 金	374,772,000	64.0	327,785,000	52.8
	合 計	585,576,000	100.0	621,087,000	100.0

(注) 令和2年度上期決算額の支出総額196,062,409円のうち仮払消費税及び地方消費税は2,284,822円である。

( 資 本 的 収 入 及 び 支 出 )

(単位：円、%)

上 期 決 算 額 B				執行率 B/A		対前年度増減率	
令和元年度	構成比率	令和2年度	構成比率	元年度	2年度	元年度	2年度
0	—	0	—	0.0	0.0	皆減	—
—	—	0	—	—	0.0	—	—
0	—	0	—	0.0	0.0	皆減	—
43,653,629	19.0	34,154,592	17.4	20.7	11.6	28.7	△ 21.8
186,387,156	81.0	161,907,817	82.6	49.7	49.4	△ 9.5	△ 13.1
230,040,785	100.0	196,062,409	100.0	39.3	31.6	△ 4.1	△ 14.8





交 通 事 業 会 計

1 当期概況

当期の定期旅客運送事業における輸送人員は、新型コロナウイルス感染症による緊急事態宣言を受け4月から5月に大幅に減少し、6月に一定数回復したものの、その後は横這いの状況にあることから、前年度同期に比べ488,916人(33.3%)減少し978,791人となっている。

貸切旅客運送事業における輸送人員は、新型コロナウイルス感染症の影響により受注量が大幅に減少したことから、前年度同期に比べ15,121人(14.2%)減少し91,157人となっている。

附帯事業である駐車場事業における駐車台数は、新型コロナウイルス感染症対策により駐車場を一時閉鎖したことや大型観光バスを利用した観光が大幅に減少したことなどから、前年度同期に比べ70,111台(53.9%)減少し59,974台となっている。

総収益は、補助金などが増加したものの、定期旅客運送事業で輸送人員が減少したこと、貸切旅客運送事業で受注量が減少したこと、駐車場事業で駐車台数が減少したことなどにより、前年度同期に比べ1億2,186万円(22.1%)減少し4億3,057万円となっている。

総費用は、軽油費などが減少したものの、人件費や車両修繕費などが増加したことから、前年度同期に比べ113万円(0.2%)増加し4億6,923万円となっている。

この結果、当期は3,866万円の純損失を計上されている。

建設改良事業では、観光貸切バス4両の運転席へのアクリルパネル設置などが行われている。

2 業務について

(1) 令和2年度の事業計画と上期の執行状況は、第10表のとおりである。

第10表

業 務 の 執 行 状 況

項 目	単位	令和2年度	対前年	令和2年度	執行率	令和元年度	対前年同期		備 考		
		計 画 A	度増減 率(%)	上期実績 B	B/A (%)	上期実績	増減率(%) 2年度	元年度			
(自動車運送事業)	車両数	定期旅客運送	両	56	0.0	56	100.0	56	0.0	0.0	
		貸切旅客運送	〃	12	0.0	12	100.0	12	0.0	0.0	
	走行キロ	定期旅客運送	km	1,902,000	0.0	924,943	48.6	962,352	△ 3.9	△ 0.2	
		貸切旅客運送	〃	362,000	△ 13.2	135,100	37.3	185,742	△ 27.3	△ 15.9	
		合 計	〃	2,264,000	△ 2.4	1,060,043	46.8	1,148,094	△ 7.7	△ 3.2	
	輸送人員	定期旅客運送	人	2,900,000	0.0	978,791	33.8	1,467,707	△ 33.3	2.9	
貸切旅客運送		〃	205,000	0.0	91,157	44.5	106,278	△ 14.2	△ 2.0		
合 計		〃	3,105,000	0.0	1,069,948	34.5	1,573,985	△ 32.0	2.6		
(駐車場事業)	収容可能台数	台	380	0.0	380	100.0	380	0.0	0.0		
	駐車台数	〃	245,000	8.4	59,974	24.5	130,085	△ 53.9	5.3		
(自動車運送)	キロ当たり収支	費 用	円	459.38	7.3	381.49	-	356.16	7.1	2.3	
		収 益	〃	442.93	6.9	342.65	-	404.10	△ 15.2	4.1	
		定期収益	〃	230.98	1.5	139.38	-	232.62	△ 40.1	5.5	定期又は貸切収益 定期又は貸切総走行キロ
		貸切収益	〃	521.02	11.5	460.11	-	458.19	0.4	1.5	
(駐車場)	1台当たり収支	費 用	円	239.64	△ 16.3	395.72	-	213.63	85.2	△ 11.9	
		収 益	〃	406.67	△ 9.1	437.48	-	438.81	△ 0.3	△ 9.3	
		駐車収益	〃	359.86	△ 2.7	346.33	-	359.18	△ 3.6	△ 2.2	駐車収益 延駐車台数
会計年度任用職員以外の職員数		名	66	6.5	67	101.5	65	3.1	4.8	管理者及び短時間勤務職員を除く	
会計年度任用職員		〃	29	-	27	93.1	-	-	-		

(注) キロ当たり収支及び1台当たり収支は、消費税及び地方消費税抜きの額である。

### 3 予算と上期決算の比較について

(1) 上期における収益的収支の状況は、第11表のとおりである。

(2) 上期における資本的収支の状況は、第12表のとおりである。

第11表

#### 予 算 と 上 期 決 算 の 比 較

科 目			予 算		現 額		A
			令和元年度	構成比率	令和2年度	構成比率	
収 入	自動車運送事業収益	定期旅客運送収益	464,970,000	39.8	475,329,000	39.2	
		貸切旅客運送収益	212,128,000	18.1	207,470,000	17.1	
		その他営業収益	58,125,000	5.0	58,514,000	4.8	
		計	735,223,000	62.9	741,313,000	61.1	
	業附帯収益	駐車収益	90,432,000	7.7	96,983,000	8.0	
		計	90,432,000	7.7	96,983,000	8.0	
	営業外収益	受取利息	85,000	0.0	84,000	0.0	
		補助金	200,276,000	17.1	232,024,000	19.1	
		引当金戻入益	44,452,000	3.8	41,788,000	3.4	
		長期前受金戻入	82,148,000	7.0	91,676,000	7.6	
その他営業外収益		16,371,000	1.4	10,206,000	0.8		
計	343,332,000	29.4	375,778,000	31.0			
特別利益		1,000	0.0	1,000	0.0		
合 計		1,168,988,000	100.0	1,214,075,000	100.0		
支 出	自動車運送事業費用	定期運転費	586,198,000	50.5	614,305,000	50.8	
		貸切運転費	69,668,000	6.0	73,082,000	6.0	
		車両修繕費	113,865,000	9.8	113,582,000	9.4	
		減価償却費	97,643,000	8.4	106,970,000	8.8	
		自動車重量税	2,263,000	0.2	2,140,000	0.2	
		運輸管理費	82,502,000	7.1	81,659,000	6.8	
		一般管理費	101,848,000	8.8	111,950,000	9.3	
		計	1,053,987,000	90.8	1,103,688,000	91.3	
	業附帯費用	駐車場管理費	36,453,000	3.1	32,874,000	2.7	
		減価償却費	19,039,000	1.6	18,769,000	1.6	
	計	55,492,000	4.8	51,643,000	4.3		
	営業外費用	支払利息及び企業債取扱諸費	169,000	0.0	159,000	0.0	
		消費税及び地方消費税	31,698,000	2.7	40,124,000	3.3	
		雑支出	18,702,000	1.6	12,206,000	1.0	
計		50,569,000	4.4	52,489,000	4.3		
特別損失		1,000	0.0	1,000	0.0		
予備費		1,000,000	0.1	1,000,000	0.1		
合 計		1,161,049,000	100.0	1,208,821,000	100.0		
収 支 差 引		7,939,000	—	5,254,000	—		

(注) 令和2年度上期決算額の収入総額450,640,091円のうち仮受消費税及び地方消費税は20,070,647円である。

予算現額は予算流用を含んだ当期末の数値である。

## ( 収 益 的 収 入 及 び 支 出 )

(単位：円、%)

上 期 決 算 額 B				執行率 B/A		対前年度増減率	
令和元年度	構成比率	令和2年度	構成比率	元年度	2年度	元年度	2年度
238,615,752	41.2	138,947,771	30.8	51.3	29.2	5.2	△ 41.8
91,913,827	15.9	68,377,354	15.2	43.3	33.0	△ 14.6	△ 25.6
17,988,135	3.1	15,336,563	3.4	30.9	26.2	9.4	△ 14.7
348,517,714	60.1	222,661,688	49.4	47.4	30.0	△ 0.7	△ 36.1
50,461,950	8.7	22,847,725	5.1	55.8	23.6	2.9	△ 54.7
50,461,950	8.7	22,847,725	5.1	55.8	23.6	2.9	△ 54.7
41,390	0.0	15,922	0.0	48.7	19.0	△ 75.4	△ 61.5
98,791,286	17.0	114,772,029	25.5	49.3	49.5	1.4	16.2
31,407,031	5.4	41,103,850	9.1	70.7	98.4	7.8	30.9
40,949,465	7.1	44,754,812	9.9	49.8	48.8	11.9	9.3
9,565,443	1.6	4,484,065	1.0	58.4	43.9	△ 31.0	△ 53.1
180,754,615	31.2	205,130,678	45.5	52.6	54.6	2.0	13.5
0	0.0	0	0.0	0.0	0.0	—	—
579,734,279	100.0	450,640,091	100.0	49.6	37.1	0.5	△ 22.3
264,969,968	55.6	253,018,763	52.8	45.2	41.2	1.3	△ 4.5
31,317,003	6.6	26,742,215	5.6	45.0	36.6	△ 22.0	△ 14.6
34,043,157	7.1	48,790,103	10.2	29.9	43.0	△ 11.5	43.3
50,177,647	10.5	53,942,588	11.3	51.4	50.4	10.4	7.5
908,000	0.2	740,100	0.2	40.1	34.6	8.4	△ 18.5
37,597,462	7.9	40,649,559	8.5	45.6	49.8	11.3	8.1
32,152,052	6.7	32,223,183	6.7	31.6	28.8	△ 4.5	0.2
451,165,289	94.6	456,106,511	95.2	42.8	41.3	△ 0.6	1.1
16,246,407	3.4	13,592,460	2.8	44.6	41.3	△ 8.6	△ 16.3
9,542,967	2.0	9,501,707	2.0	50.1	50.6	△ 0.3	△ 0.4
25,789,374	5.4	23,094,167	4.8	46.5	44.7	△ 5.7	△ 10.5
35,226	0.0	30,445	0.0	20.8	19.1	△ 80.3	△ 13.6
0	0.0	0	0.0	0.0	0.0	—	—
0	0.0	4,800	0.0	0.0	0.0	皆減	皆増
35,226	0.0	35,245	0.0	0.1	0.1	△ 81.4	0.1
0	0.0	0	0.0	0.0	0.0	—	—
0	0.0	0	0.0	0.0	0.0	—	—
476,989,889	100.0	479,235,923	100.0	41.1	39.6	△ 0.9	0.5
102,744,390	—	△ 28,595,832	—	—	—	—	—

令和2年度上期決算額の支出総額479,235,923円のうち仮払消費税及び地方消費税は10,003,534円である。

第12表

## 予 算 と 上 期 決 算 の 比 較

科 目		予 算 現 額 A			
		令和元年度		令和2年度	
			構成比率		構成比率
収 入	国 庫 補 助 金	25,465,000	17.2	-	-
	他 会 計 補 助 金	110,096,000	74.2	97,372,000	100.0
	県 補 助 金	12,732,000	8.6	-	-
	合 計	148,293,000	100.0	97,372,000	100.0
支 出	建 設 改 良 費	213,247,000	99.0	125,266,000	98.0
	企 業 債 償 還 金	563,000	0.3	572,000	0.4
	長 期 貸 付 金	1,500,000	0.7	2,000,000	1.6
	合 計	215,310,000	100.0	127,838,000	100.0

(注) 令和2年度上期決算額の収入総額284,785円のうち仮受消費税及び地方消費税は0円である。

( 資 本 的 収 入 及 び 支 出 )

(単位：円、%)

上 期 決 算 額 B				執行率 B/A		対前年度増減率	
令和元年度	構成比率	令和2年度	構成比率	元年度	2年度	元年度	2年度
0	0.0	—	—	0.0	—	—	—
280,004	100.0	284,785	100.0	0.3	0.3	1.7	1.7
0	0.0	—	—	0.0	—	—	—
280,004	100.0	284,785	100.0	0.2	0.3	△ 51.3	1.7
10,533,124	97.4	872,300	46.6	4.9	0.7	皆増	△ 91.7
280,004	2.6	284,785	15.2	49.7	49.8	△ 88.2	1.7
0	0.0	715,620	38.2	0.0	35.8	皆減	皆増
10,813,128	100.0	1,872,705	100.0	5.0	1.5	△ 68.7	△ 82.7

令和2年度上期決算額の支出総額1,872,705円のうち仮払消費税及び地方消費税は79,300円である。



## 病 院 事 業 会 計

### 1 当期概況

当期の患者数は新型コロナウイルス感染症の影響により減少し、入院延べ患者数は、前年度同期に比べ9,885人(16.0%)減少し51,888人(1日平均283.5人)、外来延べ患者数は、前年度同期に比べ10,841人(11.7%)減少し82,187人(1日平均673.7人)となっている。

病床利用率は66.0%で前年度同期に比べ5.8ポイント低下している。

総収益は、新規入院患者数、入院延べ患者数が減少したことにより入院収益が減少し、初診数、外来延べ患者数が減少したことにより外来収益が減少したことなどから、前年度同期に比べ4億6,451万円(8.5%)減少し49億8,034万円となっている。

総費用は、消費税関係雑支出などが増加したものの、材料費や経費などが減少したことから、前年度同期に比べ2億5,148万円(4.6%)減少し51億8,945万円となっている。

この結果、当期は2億911万円の純損失を計上している。

建設改良事業では、超音波画像診断装置3式や人工呼吸器2式の購入などを行っている。

### 2 業務について

(1) 令和2年度の事業計画と上期の執行状況は、第13表のとおりである。

第13表

#### 業 務 の 執 行 状 況

項 目	単位	令和2年度 計 画 A	対前年 度増減 率(%)	令和2年度 上期実績 B	執行率 B/A (%)	令和元年度 上期実績	対前年同期 増減率(%)		備 考	
							2年度	元年度		
患者数	入 院	125,641	△ 2.8	51,888	41.3	61,773	△ 16.0	△ 1.6	入院日数 R2上期 183日 R元上期 183日	
	1日平均	344.2	△ 2.5	283.5	82.4	337.6	△ 16.0	△ 1.6		
	外 来	188,039	0.0	82,187	43.7	93,028	△ 11.7	△ 0.6	外来日数 R2上期 122日 R元上期 121日	
	1日平均	773.8	△ 1.2	673.7	87.1	768.8	△ 12.4	1.8		
計	313,680	△ 1.1	134,075	42.7	154,801	△ 13.4	△ 1.0			
病床数	床	419	△ 10.9	429.7	-	470	△ 8.6	0.0	4月～7月 419床 8月、9月 451床	
病床利用率	%	81.9	-	66.0	-	71.8	-	-	$\frac{\text{延入院患者数}}{\text{延病床数}} \times 100$	
外来／入院患者比率	〃	149.7	-	158.4	-	150.6	-	-	$\frac{\text{外来患者数}}{\text{延入院患者数}} \times 100$	
患者 1人 当 収 支	費 用	円	37,086	2.4	38,706	-	35,148	10.1	1.8	$\frac{\text{経常費用}}{\text{延入院・外来患者数計}}$
	収 益	〃	37,089	2.4	37,146	-	35,173	5.6	1.9	$\frac{\text{経常収益}}{\text{延入院・外来患者数計}}$
	入院収益	〃	52,414	3.1	55,780	-	51,839	7.6	1.9	$\frac{\text{入院収益}}{\text{延入院患者数}}$
	外来収益	〃	13,276	5.1	13,631	-	13,194	3.3	7.0	$\frac{\text{外来収益}}{\text{外来患者数}}$
会計年度任用職員 以外の職員数	名	545	3.8	536	98.3	531	0.9	△ 0.2	管理者及び短時間勤務職員を除く	
会計年度任用職員	〃	18	-	39	216.7	-	-	-		

(注) 上期実績における病床数は、上期中の平均病床数である。

患者1人当たり収支は、消費税及び地方消費税抜きの額である。

### 3 予算と上期決算の比較について

(1) 上期における収益的収支の状況は、第14表のとおりである。

(2) 上期における資本的収支の状況は、第15表のとおりである。

第14表

#### 予 算 と 上 期 決 算 の 比 較

科 目		予 算		現 額 A		
		令和元年度	構成比率	令和2年度	構成比率	
収 入	医業収益	入院収益	6,567,476,000	56.9	6,589,951,000	56.3
		外来収益	2,384,192,000	20.6	2,506,666,000	21.4
		その他医業収益	524,569,000	4.5	532,984,000	4.6
		他会計負担金	243,205,000	2.1	242,889,000	2.1
		計	9,719,442,000	84.1	9,872,490,000	84.3
	医業外収益	受取利息配当金	4,000	0.0	3,000	0.0
		他会計補助金	320,801,000	2.8	316,761,000	2.7
		補助金	40,858,000	0.4	56,017,000	0.5
		負担金交付金	589,923,000	5.1	590,198,000	5.0
		長期前受金戻入	712,618,000	6.2	713,564,000	6.1
その他医業外収益		167,058,000	1.4	160,138,000	1.4	
	計	1,831,262,000	15.9	1,836,681,000	15.7	
	特別利益	1,000	0.0	1,000	0.0	
	合 計	11,550,705,000	100.0	11,709,172,000	100.0	
支 出	医業費用	給与費	5,745,577,000	49.8	5,960,707,000	51.0
		材料費	2,139,205,000	18.5	2,189,299,000	18.7
		経費	1,888,156,350	16.4	1,784,846,000	15.3
		減価償却費	1,135,724,000	9.8	1,123,420,000	9.6
		資産減耗費	17,238,650	0.1	12,042,000	0.1
		研究研修費	83,002,000	0.7	80,686,000	0.7
		計	11,008,903,000	95.4	11,151,000,000	95.4
	医業外費用	支払利息及び企業債取扱諸費	293,295,000	2.5	276,934,000	2.4
		長期前払消費税償却	19,699,000	0.2	19,699,000	0.2
		消費税及び地方消費税	36,100,000	0.3	44,100,000	0.4
		雑損失	1,000	0.0	1,000	0.0
		雑支出	178,294,000	1.5	200,224,000	1.7
		計	527,389,000	4.6	540,958,000	4.6
	特別損失	1,000	0.0	1,000	0.0	
	予備費	1,000,000	0.0	1,000,000	0.0	
	合 計	11,537,293,000	100.0	11,692,959,000	100.0	
	収 支 差 引	13,412,000	—	16,213,000	—	

(注) 令和2年度上期決算額の収入総額5,009,865,665円のうち仮受消費税及び地方消費税は29,525,551円である。

予算現額は予算流用を含んだ当期末の数値である。



## ( 収 益 的 収 入 及 び 支 出 )

(単位：円、%)

上 期 決 算 額 B				執行率 B/A		対前年度増減率	
令和元年度	構成比率	令和2年度	構成比率	元年度	2年度	元年度	2年度
3,202,669,672	58.5	2,894,247,925	57.8	48.8	43.9	0.3	△ 9.6
1,231,720,657	22.5	1,125,670,821	22.5	51.7	44.9	6.3	△ 8.6
260,946,782	4.8	223,532,990	4.4	49.7	41.9	2.0	△ 14.3
121,602,000	2.2	121,444,000	2.4	50.0	50.0	8.5	△ 0.1
4,816,939,111	88.0	4,364,895,736	87.1	49.6	44.2	2.1	△ 9.4
1,940	0.0	1,485	0.0	48.5	49.5	△ 12.1	△ 23.5
82,368,000	1.5	78,656,000	1.6	25.7	24.8	△ 28.8	△ 4.5
0	0.0	357,930	0.0	0.0	0.6	皆減	皆増
153,480,000	2.8	155,414,000	3.1	26.0	26.3	9.6	1.3
355,385,000	6.5	355,880,000	7.1	49.9	49.9	△ 7.6	0.1
64,470,772	1.2	54,660,514	1.1	38.6	34.1	△ 3.9	△ 15.2
655,705,712	12.0	644,969,929	12.9	35.8	35.1	△ 7.3	△ 1.6
0	0.0	0	0.0	0.0	0.0	—	—
5,472,644,823	100.0	5,009,865,665	100.0	47.4	42.8	0.8	△ 8.5
2,521,881,331	46.4	2,505,078,426	48.3	43.9	42.0	1.0	△ 0.7
1,129,153,501	20.8	996,675,897	19.2	52.8	45.5	5.8	△ 11.7
905,628,164	16.6	860,973,254	16.6	48.0	48.2	△ 1.0	△ 4.9
568,217,000	10.4	561,687,000	10.8	50.0	50.0	△ 9.7	△ 1.1
15,962,502	0.3	1,907,193	0.0	92.6	15.8	963.4	△ 88.1
43,738,441	0.8	21,066,279	0.4	52.7	26.1	2.3	△ 51.8
5,184,580,939	95.3	4,947,388,049	95.3	47.1	44.4	0.6	△ 4.6
148,417,704	2.7	140,280,208	2.7	50.6	50.7	△ 5.3	△ 5.5
9,849,215	0.2	9,849,215	0.2	50.0	50.0	0.0	0.0
0	0.0	0	0.0	0.0	0.0	—	—
0	0.0	1,000	0.0	0.0	100.0	—	皆増
98,086,000	1.8	91,934,000	1.8	55.0	45.9	22.5	△ 6.3
256,352,919	4.7	242,064,423	4.7	48.6	44.7	4.0	△ 5.6
0	0.0	0	0.0	0.0	0.0	—	—
0	0.0	0	0.0	0.0	0.0	—	—
5,440,933,858	100.0	5,189,452,472	100.0	47.2	44.4	0.8	△ 4.6
31,710,965	—	△ 179,586,807	—	—	—	—	—

令和2年度上期決算額の支出総額5,189,452,472円のうち仮払消費税及び地方消費税は87,846,745円である。

第15表

## 予 算 と 上 期 決 算 の 比 較

科 目		予 算 現 額 A			
		令和元年度		令和2年度	
			構成比率		構成比率
収 入	企 業 債	200,000,000	19.6	230,000,000	21.4
	他 会 計 出 資 金	65,309,000	6.4	66,688,000	6.2
	他 会 計 負 担 金	755,922,000	74.0	759,012,000	70.7
	基 金 収 入	24,000	0.0	20,000	0.0
	県 補 助 金	—	—	18,542,000	1.7
	寄 附 金	—	—	0	0.0
合 計		1,021,255,000	100.0	1,074,262,000	100.0
支 出	建 設 改 良 費	200,000,000	12.6	248,542,000	15.2
	企 業 債 償 還 金	1,390,402,000	87.4	1,384,297,000	84.8
	投 資	24,000	0.0	20,000	0.0
	合 計	1,590,426,000	100.0	1,632,859,000	100.0

(注) 令和2年度上期決算額の収入総額453,634,624円のうち仮受消費税及び地方消費税は0円である。

( 資 本 的 収 入 及 び 支 出 )

(単位：円、%)

上 期 決 算 額 B				執行率 B/A		対前年度増減率	
令和元年度	構成比率	令和2年度	構成比率	元年度	2年度	元年度	2年度
				0	0.0	0	0.0
32,655,000	8.0	33,344,000	7.3	50.0	50.0	2.1	2.1
377,962,000	92.0	379,506,000	83.7	50.0	50.0	△ 3.5	0.4
3,275	0.0	4,624	0.0	13.6	23.1	△ 12.9	41.2
—	—	20,780,000	4.6	—	112.1	—	皆増
—	—	20,000,000	4.4	—	—	—	皆増
410,620,275	100.0	453,634,624	100.0	40.2	42.2	△ 3.1	10.5
199,697,400	22.4	43,384,880	5.8	99.8	17.5	219.8	△ 78.3
693,148,421	77.6	690,062,951	91.6	49.9	49.8	△ 3.4	△ 0.4
3,275	0.0	20,004,624	2.6	13.6	100,023.1	△ 12.9	610,728.2
892,849,096	100.0	753,452,455	100.0	56.1	46.1	14.4	△ 15.6

令和2年度上期決算額の支出総額753,452,455円のうち仮払消費税及び地方消費税は3,944,080円である。